



東海村文化祭

祝 東海村発足 60 周年 アイダホフォールズ市訪問団と交流

事務局長 堀川 豊彦

平成27年東海村文化祭絵画彫刻展(第88回東海美術連盟展)は、10月31日～11月3日の4日間総合体育館で行われ、お日和に恵まれて多数の方が来場されました。

今年は東海村発足60周年、美術連盟創立40周年であり、6月の芸術祭に引き続いて記念の企画展を実施しました。展示作品数は、連盟の会員と一般・教室受講生などの70点(会員54、一般・教室12、彫刻4)に加えて、姉妹都市アイダホフォールズ市からの寄贈作品6点、村所蔵の稲村退三氏の作品2点、舟石川(どんぐり)・中丸・村松・照沼の学童クラブの子供たちの読み聞かせ絵画作品50数点と盛り沢山で、展示スペースをはみ出すほどでした。このため出品作品のサイズを制限させて頂きました。大作を出品できず物足りなかった方はぜひ次回に挑戦ください。

文化祭に合わせてアイダホフォールズ市訪問団が来村。初日には女性市長のカスパーさんがテープカットに参加され、山田村長とともに展示作品を鑑賞されました。最終日の3日には、訪問団のメンバーも来場。午後には東海会館にて講演と懇談会が催され、高橋理事長からカスパー市長に御本人の肖像画が贈呈されて、姉妹都市間の交流の会話が盛り上がりました。いずれのイベントでも、多くの会員の方に多忙の中を参加頂きました。また、子どもたちの絵画制作の指導、訪問団に進呈するパンフレットの作成、受付担当など、会員有志の方々にお骨折り頂きました。感謝いたします。

文化祭の後はアートロード展が控えております。これからの行事や展覧会に向けて頑張りましょう。

今年の文化祭は盛り沢山!! 村政60周年テープカットや訪問団と交流もあり.....



村長さんやカスパーさんと(右から2人目)テープカット



カスパーさんに肖像画をプレゼントした高橋さん



アイダホからの寄贈作品前で



さあ、準備完了!どうぞらんください。



学童クラブの読み聞かせ絵画作品など



アオダホからのお客さんとともに



西支部

塙 千恵子さんに Tea タイム

Q 絵を描くようになったのは、いつ頃ですか、何かきっかけがあったのでしょうか。

A 東京のデザイン関係の学校での一年目の授業では広く浅く基礎を中心に色彩学とか石膏デッサンなどを学びました。なかでもデッサンと造形の成績は最悪で、講師を泣かせました。(笑)。また、色彩の授業では絵の具の1本1本性質が違うことに気づかされたり、その頃学んだいろいろなことが、結局今の私をつくりました。ブランクを経て30才過ぎた頃に従姉妹に美術教室があると誘われて今に至ってます。

Q いつもパワフルに活動していますが、どのようにして時間のやりくりをしていますか？

A ついでとかながらをして、つまり、こうして入力しながらジャガイモを煮ていたり、間にメールで記事の内容の確認をとったりしたりします。出かける時はここで買い物し、郵便局に寄ったりなんて、できるだけ効率を考えて、しかしある時は考えすぎて近くのスーパーに車をおいて家に戻るということを2度もやっています。頭かけした眼鏡をさがしたりが多くなりました。どなたか代わりを〜。

Q もし、また生まれ変わったらどんなことをしてみたいですか？

A 進学の際にスポーツの大学に行くか迷ったので、とても厳しい体育の先生？とか愛嬌がいいダンサーとかもいいかもしれませんね。

Q 抽象画の発想は？

A 絵日記だと思ってますから、その時の心の状態や関心事を描いています。計画性はほとんどゼロ。実は最近よく、頂いた着物をできるだけ、着てやろうと思ってるのですが、大正～昭和初期の銘仙の着物柄は実に抽象的で面白いの柄がありますよ。こういうのを見ると昔も今も人の考えることは同じで「もっと自由におやりなさい」と言われているような気がします。

Q 座右の銘などありましたら、お聞かせください。

A 昔は体育会系なので、「成せばなる。」がすごく好きでしたが、そういつもいつも気張ってはられない。今は70～80%できれば、手を打ち満足するようにして完璧を望まず。「置かれたところで咲きなさい。」という言葉聞いて、これもいいなと。



パレット入力中！次の会議に間に合わせねば・・・

日帰りスケッチ 秋の涸沼を描く

南支部 栗原 豊

涸沼が本年6月にラムサール条約湿地に登録されたのを機に、日帰りスケッチ会を10月10日に実施しました。当日は曇りがちの天気ではありましたが寒くもなく18名の参加がありました。

まずは親沢公園に行き、テントが数張り敷設された公園内に、各自スケッチ場所を定めました。筑波山は霞んで見えませんでした。穏やかな涸沼の風景を描きました。次のスケッチ場所である涸沼自然公園は、広大な敷地に沼地を俯瞰できる高台があり、散策しながら廻れるようになっています。

昼食後は高台まで登りました。

空と沼の面積が広く、難しくはありましたが、良い帰路につきました。

絵が描けたかと思えます。お土産にはシジミを買い、帰路につきました。



筑波山は多分あっちのほうに？

公募展だより 入賞、入選おめでとうございます。



日上市芸術祭 (9/12~9/20) 奨励賞
本多 清子 (ZAKURO VI)



日上市芸術祭 入選
松尾 秀子 (希望への旅だち)



日上市芸術祭 入選
豊島 和久 (発表会の装い)



第 87 回 新構造展 (9/18~9/24)
会友奨励賞 栗原 豊 (畏れと憧れの山)



県芸術祭 (10/31~11/15)
会員推挙 中田 里美 (明日へ)



県芸術祭 奨励賞
吉田 ミサヲ (秋)



県芸術祭 入選
萩野谷 博 (刻)



県芸術祭 入選
佐藤 政一 (安曇野・有明山)



県芸術祭 入選
鴨志田 範夫 (四面塔)



県芸術祭 入選
川崎 敏子 (麦藁帽子)



県芸術祭 入選
神永 マサ子 (古代の光)



県芸術祭 入選
木村 隆 (支える)



県芸術祭 入選
木梨 るみ子 (ティータイム)

Infomation

アートロードキックオフ
美術連盟研究会・新年会
アートロード展
アートロードギャラリー展
人物デッサン
アートフラッグ小品展

H28.1.23日 午前10時から 中丸コミセン
1月23日 中丸コミセン (和室)
2月1日から4月末まで 協賛店舗
2月7日~2月13日 (絵画・彫刻・工芸・華道) 東海ステーションギャラリー 1F2F
2月21日 場所未定
2月21日~2月27日 東海ステーションギャラリー B